

A black and white photograph of a man in a dark suit and tie, smiling slightly and holding a small white coffee cup with both hands. He is standing in what appears to be an office or a shop. The background is slightly blurred. Overlaid on the top right of the photo is a white rectangular box containing Japanese text. The text reads 'おらが拠点の' on the first line, '熱いひと' on the second line, and '四条駅拠点 三谷 準さんの巻' on the third line.



る粹な場所でした。

三谷氏のご夫人智恵子さんも初めて訪れたとき、「いつか喫茶店を開きたい」という主人の夢がここで叶うかも知れない」と直感されたそうです。

ご夫婦の思いを後押ししたのが出□代表夫人で、智恵子さんの親友でもある出口喜美子さんでした。それが2011年オーブンした「カトレア」の誕生秘話です。

カトレアは月2回だけの開店です。準氏のコーヒーは、ブラックですると鼻腔にセピア色の淡い景色が染み、砂糖、ミルクを添えると可憐な旋律に包まれる。2杯、3杯とお代わりは自由。もちろん気の利いたお菓子の小皿付き。昭和のエッセンスが漂っています。懐かしい時代をいとおしむことができます。そこに魅せられ、大勢が賑わうのです。ナルクの会員以外のファンも多く、月2回、年間延べ約600人もの人が集います。

気軽に立ち寄れ、誰かれどなく雑談が弾み、私たち世代の人情模様が映し出され、かけがないのない交流が仕上がりがつている。これが「カトレア」です。

いろいろと智恵を集めて会員とのコミュニケーションを保つています。

「安否確認」

巣ごもり生活で寂しい思いをしている会員に電話や絵手紙でご機嫌伺いをして、いる拠点は多く、いずれも大変喜ばれています。

千歳、札幌、函館、江別、美幌、利根沼田、水戸、かしま、銚子、上田千曲、名張東、堺、東大阪・大東、四條畷、大阪南、吹田、箕面、北神三田、芦屋、奈良、和歌山、鹿児島

おりしも6月25日（木）早朝、関東地方に震度5弱の地震

いろいろと智恵を集めて会員とのコミュニケーションを保つています。

があり、運営委員が手分けして安否確認のコールとケアに当たった。幸いにして

たので特養へ寄付。
「環境美化ナルクデ
ーを兼ねた活動も」
札幌、函館、江別、

大分 小規模施設
ク着用、手指
うえ継続

三十一
消毒のマスクに、人を条件と考え下

密回避を念頭
八数制限や屋外
市にいろいろと
記の通り実施。
名張東
「おしゃべり会」
千歳（会員の喫茶店
で）

部屋の換気が条件ですが、久しぶりの更会に参加者は大喜び。

「施設内に入らないで屋外の清掃作業」
名張東、箕面・サロンの慰問

いろいろと智恵を集めて会員とのコミュニケーションを保つています。

「安否確認」

巣ごもり生活で寂しい思いをしている会員に電話や絵手紙で「機嫌伺いをしている拠点は多く、いずれも大変喜ばれています。

千歳、札幌、函館、江別、美幌、利根沼田、水戸、かしま、銚子、上田千曲、名張東、堺、東大阪・大東、四條畷、大阪南、吹田、箕面、北神三田、芦屋、奈良、和歌山、鹿児島

おりしも6月25日（木）早朝、関東地方に震度5弱の地震があり、運営委員が手分けして安否確認のコールとケアに当たった。幸いにして被害がなく安堵した（録子）。

「マスク作りは盛ん。関係各所に寄付したり会員に配付して重宝されています」

札幌、函館、江別、美幌、小山、茂原、銚子、横浜、各務原、名張東、寝屋川、茨木・摂津、四條畷、北神三田、芦屋、鹿児島

「フェイスシールド作り」

箕面では施設活動用に作成しました。函館では麻雀同好会で使用のため作りましたが、上手く出来

たので特養へ寄付。
「環境美化ナルクデー」を兼ねた活動も
札幌、函館、江別、
水戸、かしま、横浜、
三島、名張東、びわ
こ南東、びわこ東、
枚方、寝屋川、守口、
箕面、奈良、徳島、
大分
「ナルクデーに山菜
採り」
飯山拠点はナルクデー
に山菜を探り、施
設に寄付しました。
自然豊かなこの土地
ならではの素晴らしい
ナルクデーです。
「登下校時の見守り、
青パト（休校あけか
ら再開）」
千葉、びわこ東、枚
方、四條畷、大分
「ハンドマッサージ」

小規模施設でマスク着用、手指消毒のうえ継続「帰國者支援」まつもとだいら「古紙回収」上田千曲緊急事態宣言解除後は三密に注意しながらサロン、定例会、研修会、交流会等、同好会が再開し始めています。同好会活動こんな時期にリスクの高い高齢者が、「同好会！？」と思われるでしょうが、言われるでしきりが、ステイホームで溜まるストレスも大きく、開催を望む声が多く寄せられました。

三密回避を今
に、人數制限や屋
を条件にいろいろ
考え方記の通り実
「花見会、木いも
摘み、ガーデン散
軽登山」

利根沼田、奈良
「屋外で定例会」

函館
「公園で将棋」

寝屋川
「ゴルフ、パーク
ルフ、グランドゴ
ルフ」

千歳、びわこ南水
亀岡、奈良

「ヨガ、ボウリング
太極拳、体操教室
隔、人數制限」

函館、まつもとだ
ら、徳島

「そば打ち（感染
防に留意して）」

心頭
屋外
つと
施。
うご
策、
うご
小山（マスク着用）
「パソコンクラブ」
「繪手紙」
かしま、徳島
函館拠点では、「早くみんなと会って麻雀をしたいし、お喋りもしたい」の声に押されて「どうすれば出来るか?」を考えました。
思いついたのがフエースシールド。早速作り方を入手して試作。思ったより簡単にできました。このフェースシールドとマスクの二重ガードで卓を囲みました。検温、卓数制限、

部屋の換気が条件ですが、久しぶりの東会に参加者は大喜び。

氣をよくして120枚を作り、マスクと共に市の福祉課に寄付しました。最近はフェースシールド着用で懇親交流会も再開しました。

「施設内に入らな
で屋外の清掃作業」
名張東、箕面
・サロンの慰問
函館（参加者と出席
者間にビニールシ
ート）、岐阜（感染マ
防に留意）
その他いずれの事
業も、緊急事態宣言
解除後は再開した
り、再開に向けて動
いています。
また、福祉調査セ
ンターの業務は、自
治体の指定機関とし
ての活動であり、事
業者との契約にもと
づく評価・調査業務
は、自治体の指導を
得ながら、コロナ対
策を十分にとつて実
施しています。

A black and white photograph showing a group of people, including children and adults, gathered around a table. On the table are several large, rectangular wooden blocks, each featuring a different number (1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9). The participants appear to be engaged in a learning activity, possibly a math game or a craft project involving the numbered blocks.



フェイスシールドをつけての麻雀風景

一方で、市からの委託事業のうち、利用者からの申し出により休止したケースもあります（茨木・摂津）。

また、枚方は市の「生きがい創造学園」の運営を受託していますが、これが閉講になりました。それに対応に追われました。（50人もの受講生あり）併せて受託している市の生涯学習プラザの施設に飛沫防止シートやアクリル板設置など、行政関連部門との情報交換にも追われました。

そんな中でも依頼があるところでは活動しています。

のが密なものであつたり、活動場所が公共施設や福祉事業所であるために、全面的に活動休止を余儀なくされた拠点も多あります。

埼玉 活動拠点の施設が出入禁止のため、全面休止。収入もゼロ。

埼玉西 緊急事態宣言発出後は全て休止。運営委員会はメールで連絡

市川 3月8日以降、ほとんどを休止。8月も熱中症を懸念して休止。会員へは四役会議の都度、メッセージを発信。

新宿CGC 食育活動の中心である田舎

<p>いずれも緊急事態宣言解除後は次第に活動再開に向けて動いています。</p> <p>各拠点とも今回の新型コロナウイルスの対応に配慮していただいているが、東大阪・大東拠点では運営委員会をリモート対応で実施しています。</p> <p>枚方拠点では当初より「感染防止対応」として</p> <ul style="list-style-type: none"> ①副代表、統括以上のメンバーで事務所当番対応 ②事務所入退所時は消毒液設置、非接触温度計による検温 ③緊急体制の確立（緊急時に備え代表 <p>「つれづれの記」「康法」は休載します</p>	<p>2グループに分けるの審議を実施（4月）</p> <p>6月）</p> <p>報収集</p> <p>⑥事務所家賃の値上げ申し入れなどを施しています。</p> <p>多くの拠点が運について、活動の小で厳しい状況がいていますが、活動の再開時に対応で連絡を密にしていただきたいと思います。</p> <p>フル回転できるが待ちどおしいです。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

月、の情と黒ト画と集め、其の上に題字を記す。題字は、筆の運びが流動的で、筆の細部の縮みが強調される。

の楽しい集いの場に
声が飛び交い、地域
太極拳講習会が加わ
り、笑顔と元気な話
が飛び交い、地域
の楽しい集いの場に

は従来の手編み教室
には健康麻雀教室、
太極拳講習会が加わ
り、笑顔と元気な話
が飛び交い、地域
の楽しい集いの場に

オーナーの田北さんのアシストを
し、収穫のお手伝いをする事から始
まりました。その後、80坪ぐらいの
土地をナルクで自由に使わせてもら
い、野菜を植え収穫し、バザーでの
無農薬野菜としての販売や、ナルク
会員への朝どり野菜としての提供を行
い、拠点の財政にも寄与できる事
を目標に歩み始めました。

次第に活動も活発になり、201
9年には「ドー楽園」という名称も
決まり、正式なナルクの同好会とし
てスタートすることになりました。今では
会員も20人近くになりました。

財政については2019年2月か
ら現在に至るまでの約1年で、トン

トソトと言うところ

で、秋は山々が真っ赤に染まります。

とても風光明媚な里山です。

当初は、この場所で会員の有志が

車で30分ぐらいの所で、春には鶯が

鳴き、夏は近くの棚田が金色に染ま

り、秋は山々が真っ赤に染まります。

とても風光明媚な里山です。

当初は、この場所で会員の有志が

車で30分ぐらいの所で、春には鶯が

鳴き、夏は近くの棚田が金色に染ま

り、秋は山々が真っ赤に染まります。